

猛暑の中小豆発芽

7月4日～7月7日、西日本各地が豪雨に見舞われ、180人もの死者を出し、多くの家屋が損壊しました。当地域においては、大した被害がなく本当にありがたく思っております。その後、35℃を超える猛暑が続き、被災地の方たちが苦勞されている様子、亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。家屋倒壊の方に謹んでお見舞い申し上げます。

小豆の播種を7月11日に実施しましたが、播種して以来、35℃を超える猛暑が続いております。小豆が播種しないので、散水の計画をし、散水し始めると500lの水で50mの畝、3筋しか散水できませんでした。7月15日～7月17日の3日間をかけ、散水をお世話になりました。やっと小豆が芽を出してきました。播種した内、70%ぐらいしか芽を出しておりませんが猛暑が続き、捕植もままなりません。せっかく猛暑の中、出てきてくれた小豆を大切に育てたいと思っております。

尚、土寄せを京都府食の応援隊の皆様へ7月28日(土)7月29日(日)に計画しておりましたが、猛暑続きですので中止とさせていただきます。

京丹波道の駅「味夢の里」創立3周年記念イベント

1. とき **7月29日(日) 10時～16時**
2. ところ **味夢の里 軒下**
3. ほたるの里出し物 **ジャガイモ、フライポテト、ポテトピザ
加工部の皆様でお世話になります。**

ご来場をお待ちしております。

視察研修受け入れ

7月19日(木)、三重県土地改良事業団体連合会様一行22名が大型バスで視察研修に来られました。ほたるの理事3人で対応させていただきました。先ずは、格納庫の見学・説明、安井区公民館でほたるの里の事業の説明・ディスカッション、最後に加工部「キッチンほたる」の見学・説明を実施し、お帰りいただきました。

ほたるの里の経営の中で特に黒豆の栽培に興味を持たれていましたが、黒大豆は三重県の海に近い土地では、無理と判断されたようです。又、加工部に興味を持たれていました。

加工部の運営は京丹波町道の駅「味夢の里」に出店できる強みを感じておられたようです。

黒大豆倒伏防止対策

今年も、黒大豆の倒伏防止作業を8月4日(土)、8月5日(日)両日で計画しております。お盆前のお墓の掃除で出られない方もありますが計画通り実施したいと思っております。

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう！